



2016. 12. 25
NO. 500

こんにちは 中根さちの ハーフレター

日本共産党 高知県議会 活動報告ニュース 県議会控室 823-9524 高知市丸の内1-2-20
自 宅 872-9324 高知市福井町1475-3

オスプレイ墜落 命と財産守れ

4野党が共同宣伝



オスプレイ墜落事故を受け、緊急に抗議宣伝を行った憲法アクションと県内の4野党ら＝14日、高知市

土佐湾沖に日A18戦闘攻撃機が墜落した今月、沖縄でまたオスプレイが墜落。14日夕方から抗議の宣伝を、高知憲法アクション、日本共産党、民進党、社民党、新社会党の4野党で行ないました。「オスプレイの配備・訓練やめよ」「米軍機・低空飛行訓練は中止せよ」と訴えました。県議や市議ら約30人が参加しました。

「若軍機の墜落や低空飛行訓練で、県民の命や生活が脅かされている。抗議をしなければ」と各党代表も次々発言。

危険を野ばがににするのではなく、事故の解明と情報開示を求めました。

米軍の訓練中止 空域(リマ周辺)は撤去せよ!

県議会の中でも

12月13日、日本共産党の代表質問で、吉良県議が土佐湾沖に墜落した日A18戦闘機の訓練の中止と、土佐湾沖の訓練空域を撤去するよう求めました。

抑止力にならず、北朝鮮や中国を挑発するもの知事に国に代わって撤去を申し入れるよう姿勢を正しましたが、知事は「国際的な安全保障環境にかなわぬものは、やむを得ないもの」と、抑止力として必要との答弁を行ないました。

安保法制強行による基地再編強化で、知事のいう安全保障は向上せず、北朝鮮は今年になって、2回の核実験、弾道ミサイルの発射実験は既に20発をこえています。

安保法制と日米連携強化による訓練空域拡大は、「抑止力」としては何の役にもたらず、かえって挑発し、軍事的な緊張を高めています。

世論調査でも、海外の紛争に巻き込まれる危険が高まった(59.9%)と、国民は考えており、危険が高まったとは思わない(27.1%)の倍以上です。終わりがき無視ではなく、国際法と事実に基づいた外交をすべきに力を加え、質しました。

てくてく歩記 (497)

わたしの - みなさん、よい年をお迎え下さい。

今年もいよいよ、あといくねると正月の時となりませう。戦争法が昨年9月19日に強行採決されて1年と少し、今年最後のニュースを書いている。国の「平和」をめざす方向が「確実」に変化しているのを感じます。「自衛隊は強行採決など考えたことなどない」と言う首相のことで、12月国会も憲法を次々通過させました。しかも、2度も会期を延長して。私も、ひびの生活者として、「このまま今の政権に、命をあつけれられない!!」と強く思います。

来年も、たまってはいけません。変えろ力を強国にして、かまはります。